

■財政事情を家計簿に例えると…

財政事情を分かりやすく理解してもらうために、決算額を10万分の1にして、家計簿に置き換えました。

一家庭のひと月の収入を47万6千円としています。

支出 ()内は市の性質区分		収入 ()内は市の収入科目	
食費 (人件費)	6万7千円	給料 (市税)	10万3千円
医療・教育費 (扶助費)	12万0千円	家賃収入などの雑収入 (使用料、手数料など)	2万0千円
ローンの返済 (公債費)	4万8千円	預貯金の取崩し (繰入金)	2万2千円
家の増改築 (普通建設事業費)	5万9千円	前月収入の残り (繰越金)	1万9千円
自然災害による家の補修費 (災害復旧事業費)	1千円	使い道の決められた親からの援助 (国庫・県支出金)	11万1千円
光熱水費、日用雑貨 (物件費)	5万2千円	自由に使える親からの援助 (地方交付税、譲与税など)	15万9千円
家や車の修繕費 (維持補修費)	2千円	家の増改築のための借入 (市債)	4万2千円
町内会、サークル会費 (補助費等)	3万7千円	収入合計	47万6千円
預貯金 (積立金)		翌月への繰越	1万6千円
株式投資 (投資及び出資金)	2万1千円		
知人に貸したお金 (貸付金)			
子どもへの仕送り (繰出金)	5万3千円		
支出合計	46万0千円		

■市民1人当たりの決算額と主な事業

市民1人当たり 441,438円のお金が使われました。

	民生費	教育費	公債費	総務費
決算額	171,210円 (38.8%)	53,808円 (12.2%)	45,724円 (10.4%)	41,701円 (9.4%)
主な事業	子ども、高齢者、障害者の福祉増進などに ◆生活保護経費 ◆児童手当費 ◆保育所運営費	学校の管理運営や整備などに ◆小・中学校耐震化促進 ◆小・中学校管理運営経費 ◆南部学校給食センター運営	これまでの施設整備などで借りたお金の返済に	自治振興、防犯対策、選挙などに ◆町内会経費 ◆マイナンバー制度導入 ◆総合交通対策
	土木費	衛生費	農林水産業費	消防費
決算額	28,417円 (6.4%)	28,116円 (6.4%)	21,396円 (4.8%)	19,053円 (4.3%)
主な事業	道路、公園、市営住宅の整備推進に ◆都市公園等維持管理経費 ◆道路整備、維持、修繕 ◆市営住宅維持管理経費	ごみ、し尿の処理、健康管理などに ◆ごみ収集委託 ◆小型合併処理浄化槽設置補助 ◆子ども医療費助成	農林水産業振興などに ◆土地改良事業 ◆畜産施設整備 ◆畜産環境センター運営	消防や救急業務などに ◆防災・行政情報伝達システム整備 ◆消防自動車購入
	商工費	議会費	労働費	その他の経費
決算額	7,150円 (1.6%)	3,056円 (0.7%)	737円 (0.2%)	21,070円 (4.8%)
主な事業	商工業振興、観光振興に ◆企業誘致推進事業 ◆6次産業化推進事業 ◆中小企業資金利子補給	議員の報酬や議会の運営に ◆議会経費	雇用対策などに ◆シルバー人材センター補助 ◆勤労者サービスセンター補助 ◆地域雇用創造事業	災害復旧や預貯金に ◆市道・農道などの災害復旧 ◆財政調整基金などの基金積立

※金額は、歳出決算額を、平成27年3月31日現在の人口104,239人で除したものです。

平成26年度 決算を報告します

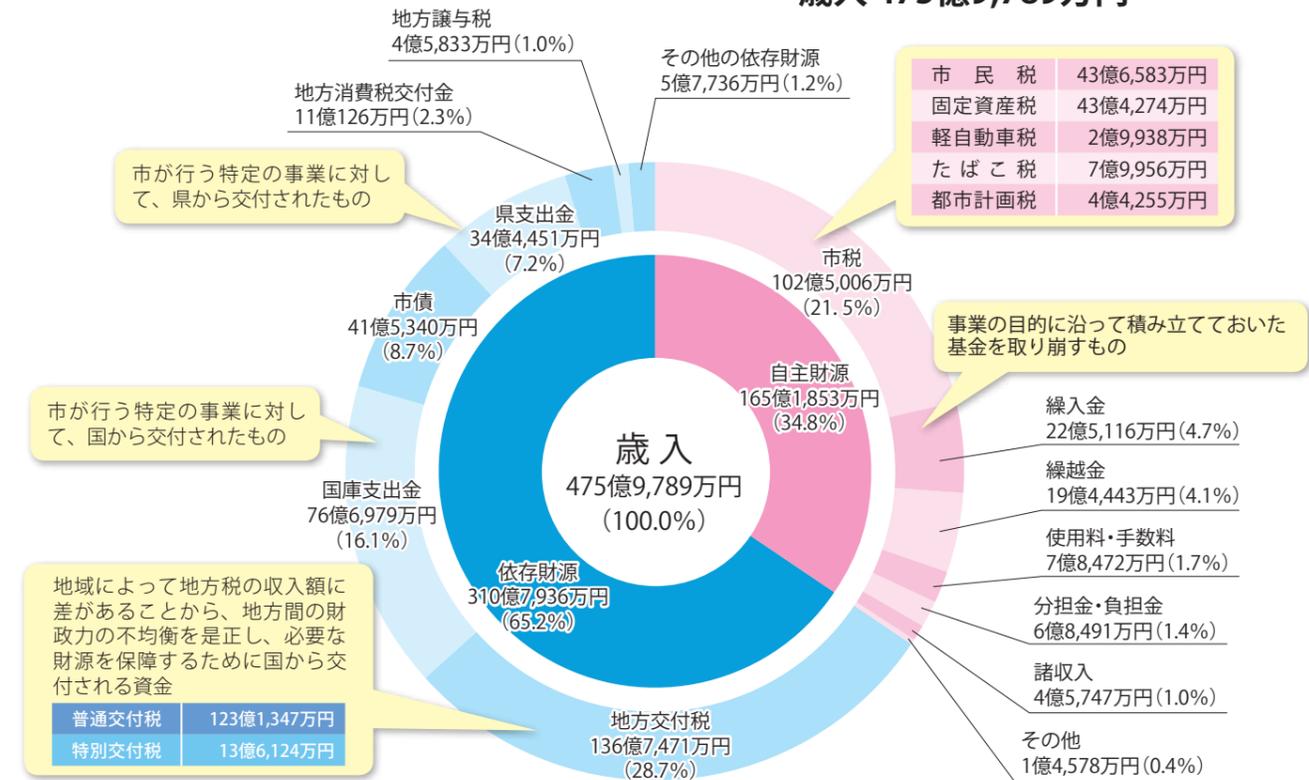
平成26年度一般会計・特別会計及び企業会計の決算が、市議会12月定例会で承認されました。

そこで、皆さんに納めていただいた税金や国・県からの補助金などが、どのように使われたのかをお知らせします。

■市財政課 (3階) ☎ 31-1126

一般会計

歳入 475億9,789万円



歳出 460億1,498万円

用語説明

- 民生費 ……高齢者福祉、医療、保育費などに使われたお金
- 総務費 ……地域振興などに使われたお金
- 公債費 ……過去の借入金の返済に使われたお金
- 教育費 ……学校施設の維持管理・整備や学校教育及び生涯学習などに使われたお金
- 土木費 ……道路や公営住宅などの管理・整備に使われたお金
- 農林水産業費 ……農道整備や農林水産業振興などに使われたお金
- 衛生費 ……保健衛生やゴミ処理などに使われたお金
- 消費費ほか ……消防、災害対策や基金積立、産業振興、議会運営などに使われたお金

